かみす男女共同サロン開催結果

平成29年1月15日(日) 13:00~16:00 市役所3階 301会議室にて 参加人数:29名(男性13名,女性16名)

1 当日のスケジュール

時 刻	内 容
13:00~	開会 主催者挨拶
	サロンの趣旨説明,ルールの説明,自己紹介
13:20~	■セミナー(市民意識調査の結果からのクイズ,調査結果の説明)
13:50~	 ■ワークショップ ・ワークショップの流れの説明 ・アイデア書き出し → 模造紙へのまとめ ・ベスト3の絞り込み ・グループ発表 →投票 ・投票結果発表 →表彰 ■プレゼント大会(じゃんけん大会:個人戦&団体戦) ■アンケート ■終わりの挨拶
16:00	閉会

2 全体の流れ

【セミナー】

はじめに、グループ内での議論が和やかに進むよう、気分をほぐす「アイスブレイク」を兼ねて、 市民意識調査の結果を用いたクイズを3つ行いました。

正解が多かったグループには、賞品をプレゼント!

その後、クイズで用いた設問を中心に、市民意識調査の概要を説明しました。(概要:添付資料)

【ワークショップ】

~まずは個々でアイデアを出し合い、グループ内で発表~

ファシリテーター(司会進行役)より,ワークショップの流れを説明した後,1グループ5人ずつ,6グループで,ワークショップをスタートしました。

まずは、「より男女共同参画が進んだ"ハートフルなまち・かみす"にしていくための楽しいアイデア」を、一人一人が考えて、 黄色い付箋に書き出しました。

そして、書き出した付箋を青い画用紙に貼り出し、グループの 中で発表し合いました。

~アイデアを模造紙に貼り出し、まとめ~

次に、グループごとに、全員の付箋を模造紙に貼ってまとめて いきました。

同じような意見を集めて付箋を並べ、まわりを囲み、タイトル





をつけ、グループ全員の意見整理を行いました。

途中、思いついた意見があれば、ピンクの付箋で追加し、アイデアをふくらませていきました。 色々な色で、また、イラストも取り入れるなど、楽しくカラフルにまとめました。

~付箋をもとに「ベスト3アイデア」を書き出し~

まとまった意見をもとに、グループ内の「アイデア・ベスト3」を考え、模造紙に書き込み、グループのまとめを完成させました。

~グループごとの発表~

グループごとに、模造紙を使って、アイデアを発表しました。

持ち時間1グループ2分。模造紙を持つ人、発表する人、まわりで盛りあげる人などなど、グループのメンバーが全員前に出て、思い思いの発表をしました。





~良いと思ったアイデアに投票~

1人3枚の投票シールを手に、良かったと思うアイデアに投票。「1アイデアに1枚」「自分のグループ以外に貼る」という条件のもと、一人一人がシールを貼っていきました。

その結果、毎月10日にはありがとうを言い合おうというEグループの『毎月1回「ありがとうday」』と、市民相互が子育てなどを協力し合おうというFグループの『神栖 Give and take 制度』

の2つのアイデアが「シール 14 枚」を獲得し、1位になりました。3位はシール 10 枚の D グループ『神栖の日 国民の休日 県民の日があるなら 市民の日があってもいいじゃない!』となりました。

じゃんけんの結果, 1位の賞品はEグループに, 2位の賞品はFグループに手渡されました。



~そして最後に!じゃんけん大会~

無事ワークショップが終了した後、じゃんけん大会が行われ、勝ち残ったメンバーがいたグループが優勝の「団体戦」と、個人で勝ち残った人が優勝の「個人戦」が行われ、それぞれ、賞品が手渡されました。

そして、今回残念ながら賞品にご縁のなかった A グループおよび B グループにも、残念賞が手渡され、サロンは無事終了しました。



Aグループ

職場へのアプローチ

子育てしや すいシフト	イクボス体 験談の情報 シェア 学生の参加	企も画会の を実生している。 を対している。 を対してはいるでするがです。 では、はいるでは、はいるでは、はいできます。 では、いるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	女性管理職 数が多い, 又は増加し た企業への 滅税
子育て支援 ポイント 導入→表彰	イクボスの体 験を講義とし て聞く 学生対象 男女の差を知 る		アメリカの ような休み のとり方を 取り入れる
外国人女性 の働きやす い環境	出産の自由	介護もポイント	企業ランキ ング
会社等でも 体育祭や文 化祭をやる	女性トラッ クドライバ ーにインタ ビュー	外国人女性 の就労環境 改善	記念品金一封

教育

暴力行為 (カレ等) 幼児期から の学習



地域活動

高齢者と子 供を結ぶボ ランティア(朝の 通学路とか)

保育ママの 活用 情報 シェア(ア プリなど)

地域(ご近 所)での助 け合いを活 発に・・・

情報交換の場

パパも 来てもらえ る児童館 育児をしてい る人が集まり やすい場所を つくる 情報交換

意見の交換 の場 育メンが集ま れる場所をつ くる 児童館

情報交換

育児センタ ー 育児パパ

育児パパの 支援センタ ー (一人親 も含む)

介護

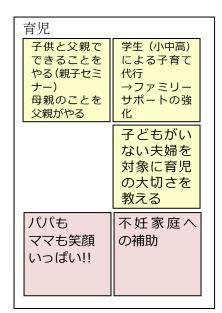
介護への 考え方の 改善	介護する人 へのサポー ト
介護者の 相談の場 サポート	介護をして いる人が集 まれる場所 をつくる

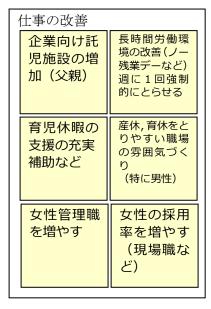
父親の育児参加

育児している お父さんが参 加しやすい場 or パパ育児優 遇クーポン	父親が育児 へ(強制的 に)参加す る制度	子どもの送 り迎えがで きるシフト 制度	一人親(男 性)へのフ ォロー	子育ての 意識改革
検診時男性 も参加	男性相談	父親お迎え の日	一人親世帯へのフォロー	乳児訪問時 に案内
父親と子ど もが買い物 をするとク ーポン	父親(子連 れ)クーポ ン	行政からの 強制	一人親世帯 へのフォロ ー (特に男 性)	父親参観の 日(保育園, 幼稚園)

順位	内 容	得票数
1位	「行政」からの強制 〜検診時男性参加〜	3
2位	子育て・介護ポイント制度 ~企業ランキング~	5
3位	働き方を学ぶ職業体験	3

Bグループ







お父さん向け 今日の献立を掲 「休日の家事の 示する 仕方 | みたいな 分かりやすい掲 (男性でも作れ るような) 示物をつくる (男性目線) (毎日の) 企業と・・・ 献立を ↑つながる◎ 全ての職場や 市から 部活などでも もらう 残業のない日 をつくる

毎日楽しい!

地域を 明るく!!

1日 20回は 笑顔をする ! 地域の人と沢山 交流できること をやる (芸術発表) 演劇と音楽フェ スティバル 例えば・・・防災 公園などで月 1回イベント を開く(家族で 参加できるよ うな)市などで

イベントを 市と学校が 連携して行 う

イベント

定期的に地域 内の食事会(ふだんやらない 人の)(持ち寄って主婦じゃない人が作る) 秋〜冬 年に1回町内 で豚汁を作っ て食べる日 イベントをす 町内の子ど もたちとー 緒に唄う日 (発表)を作

おじいちゃん, 子どもみんな が参加できる ラジオ体操み たいなイベン ト!

順位	内 容	得票数
1位	みんなの笑顔でつくる!「年齢を越えた!交流フェスティバル!」大文化祭?! (学校,企業,地域)	8
2位	家事えもんになろう! 「とっても簡単!!家事教室!」お父さんでも料理や家事を!	7
3位	職場で!!「パパも安心!会社でベビールーム」→安心してお仕事できます! 「パパ・ママ安心育児セミナー」→パパとママのこれからを・・・	3

Cグループ



教育 校長 男子1 女子1	小学校の校 長先生 男性,女性 各1名制	女性校長が増えている
男性保育士増進	男子校, 女子校の 廃止!!	



イベント	
父育教室	若い人に 興味を持っ てもらうイ ベント
イベント	イベント 多く
理解ある ボスの 表彰式	家族 料理教室
父・子の イベント	

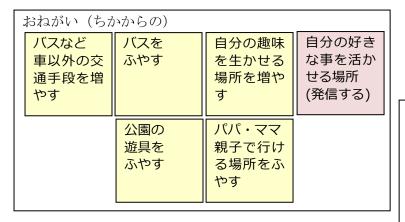
家庭	
家事	朝食を必ず とるように しよう
朝食の大切さ	一人暮らし の人への パトロール 強化
一人暮らし のパトロー ル	

ふれあい			
育児	育児体験		
父親の 育児講座	高校生の 育児体験		
祖父母への育児参加の情報 集まれる場所	親子料理教室の開催を増やす		
親・子 料理教室			

施設		
女性のトイ レを増やし てほしい	女子トイレ の増加	女子トイレを多く
保育園や幼 稚園を増や してほしい	人が多く来 場するとこ ろのトイレ 増設	公園などの 家族のふれ あいの場の 設備を良く する

順位	内容	得票数
1位	話し易い職場づくり =笑い, 笑顔がたえない=	
2位	子ども~高れい者まで楽しめる企画 =誰もが楽しく!=	
3位	助け合うやさしい心 =近所,友達,知り合い=	

人に優しい神栖





 おねがい (のりこからの)

 誕生日は休める日にする
 市民休暇

 神栖の日あるといいネ
 相互の生活交換(夫婦)
 ・教育無償制度

おねがい (サキエからの)

育休を 男性も とりやすく する

保父さん 育児 増加 とり

育児休暇を とりやすく する

こうなったらイイネ

家事プレゼ なんでも ントデー 顔を出そう (男性に) 「つらい」 家族に何を ことは次の して来たか 世代にバト 3回参加す 話そう ンタッチし るうち, 1 回は, 企画 ない 運営する側 仲間は二人 夢は口に出し をしよう て言おう みつけよう →こんな事が できたらいい 「女だから 「男の人なら 得した」は どうか?」と ×(ダメ) 想像してみ だと思う よう

順位	内 容	得票数
1位	増えたらいいな!! ○○を増やして欲しいを叶える	1
2位	Super house work 相互を思いやる日 今日は僕が家事するよ	1
3位	神栖の日 国民の休日 県民の日があるなら 市民の日があってもいいじゃない!	1 0

Eグループ

セミナー

もっと イクメン 講座

独身男女を 対象にした セミナー

独身男女を 対象にした 料理教室

託児付 働くママ リラックス 講座

女性起業家 育成セミナ

家事分業 セミナー

体験

母の日や父の日 子供の日に 母→父に り 体 父→母に! 子→親に! 験

親の勤務先 で職場体験



中高生向け

高校を対象 にした男女 共同セミナ

女性が働く モデル・事 例を知らせ 男性が家事 育児をす る事例・モ デルを知ら せる

学校対抗ゴ ミ拾いラリ - ☆

高校,中学 校でやって

女性企業家 とか・・・

学校・町内 ゴミ拾いラ IJ**—**!

中高校生 対象 育児講座

感謝を

アピール

パートナーへ "ありがとう" の日を, クリス マスやバレン タインのよう に!

毎月「10 日」神栖市 ありがとう day

ボランティア

育児中のマ マ同士の託 児グループ

婚活 ゴミ拾い BBQ

ちょこっと 託児ボラン ティア

神栖市民だけ ではなく,市外 の人も呼んで ボランティア などの交流の 輪をつくる!

交流

猫カフェの ようなベイ ビーカフェ

育児講座と して中・高 校,独身向 けに

イベント

町中の人達が 集まれるよう なイベントをたく さんやる。(ど んなイベントでも OK!音楽系と か芸術系とか)

神栖市パラ

スポーツを!

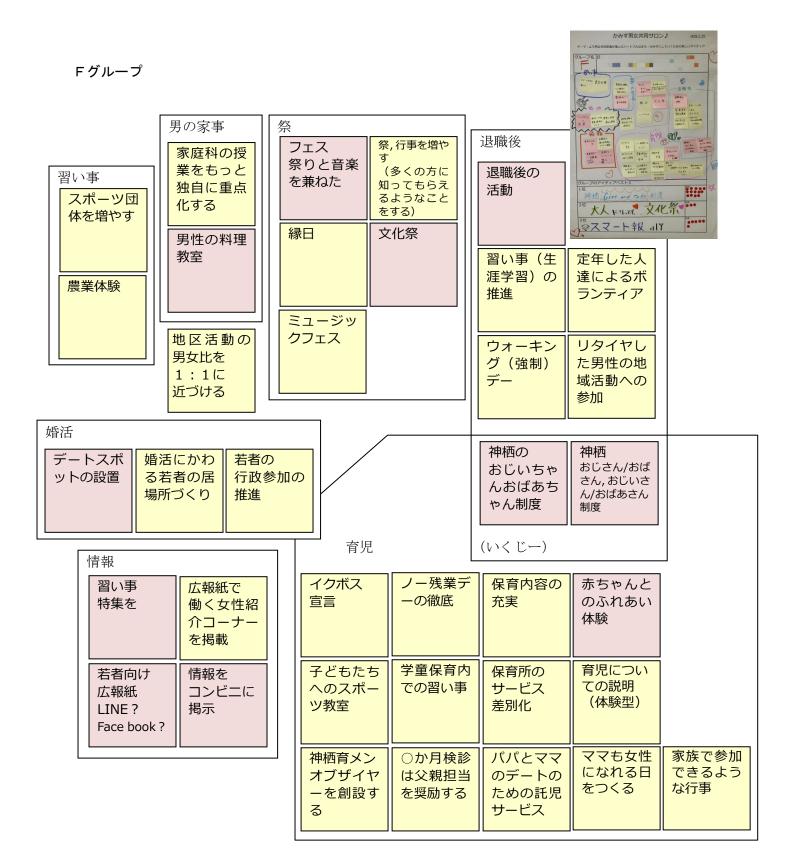
芸術祭の時 に我が家の 男女共同を 発表する祭 典があった ら良い

市民を対象 にスポーツ 大会

その他 残業をしない

会社が業績を 伸ばしている 今!職場で・・・

順位	内 容	得票数
1位	猫カフェ風 ベイビーカフェ	3
2位	毎月1回「ありがとう day」	1 4
3位	男女共同・学校対抗ゴミ拾いラリー	2



順位	内 容	得票数
1位	神栖 Give and take 制度	1 4
2位	大人になっても・・・ 文化祭	3
3位	スマート報	6

アイデアとしては、セミナーやイベントの開催、情報の発信・提供・共有などソフト的な提案から、 女性トイレの増設などハード面にかかる提案まで、さまざまな意見が出されました。また、高校生の 皆さんの参加もあり、若い発想から生まれたアイデアも多くあげられました。

なかでも、男女とわず、また、年齢を問わず、さまざまな市民が参加できるイベントを開催しよう という、企画・イベント関連の提案が多く出されました。

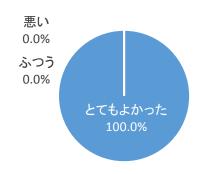
加えて、男女共同参画を推進するうえで課題となっている「男性の家事育児への参加促進」についても、父育教室などセミナーの開催や育児パパの支援センター、イクボスや男性の育児を応援する会社の表彰など、さまざまな視点から意見が出されました。

そのほか、具体的な取り組み内容の提案以外にも、今回投票第1位であった「ありがとう day」のように、日頃から感謝の気持ちを持ち合う&伝え合う、相手の立場を想像してみる(理解する)、お互いを助け合うといった、市民一人一人の意識の持ち方や行動を重視した意見も多く見られました。

5 参加者のみなさんへのアンケート結果(回答者数27名)

※Q1からQ5への回答と、そう答えた理由(主な内容)を掲載しています。

Q1 会場の雰囲気はいかがでしたか?

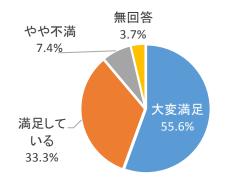


- ・会場が楽しめる環境であった。飲んだり食べたりと自由にできた。
- ・若い人たちの意見も聞けて、とても良かった。
- ・少人数でのグループ活動なので意見を発表しやすかった。
- ずっと笑いが絶えずに楽しめた。
- ・幅広い年代と交渉ができた。
- ・全員で考えて答えることができたため楽しかった。
- ・ギクシャクせず、リラックスした状態で自分の意見を言える雰囲気だった。
- ・気さくな人が多く気軽に話をすることができた。

Q2 全体の時間について、 どのように感じましたか?



Q3 サロンに参加しての 全体的な感想をお答えください。



【大変満足】

- ・今まで知らなかったことや、知らなければいけないことを多く知ることができた。
- ・年配の方だけでなく、学生さんたちの貴重な意見や新しい発想が聞けて 良かった。
- いろんな視点で学べた。
- ・もっと難しいものかと思っていたけど、楽しく考えることができた。
- ・自分の考えをほかの人にも伝えられる良い機会だった。

【満足している】

- ・意見交換ができ、それぞれの年代・社会的な立場から考えることができた。
- ・もっと市内の一般企業からの参加を促してもいいのかなと思った。
- テーマが大きすぎて悩んだ。

【やや不満】

- ・思っていた意見等を出せなかった。
- ・初めて参加した場合、進行もやり方もわからないので説明は十分にお願いしたい。

Q4 男女共同参画に対する 意識は変わりましたか?

あまり変 わらない 14.8% すごく変 わった 48.1% かった 37.0%

【すごく変わった】

- 知らないことが多く勉強になった。
- ・「男女が同じように社会で働いている」という認識だったので、実体験などを聞き驚いた。
- ・積極的に参加していきたいと思えるようになった。
- ・男女平等が大切だと知った。
- ・女子を優遇という形ではなく、男子と女子を同じ待遇にするという形に 考えが変わった。
- ・「男女共同参画」とは、思っていたより難しくないのだと感じた。
- ・自分たちで何かできるような気がする。みんなの意見が斬新で自分の平 凡さが身に染みた。
- ・もっと積極的にかかわっていこうと思った。地域の寄り合いで、今日のような雰囲気が出せるように頑張っていきたい。
- ・今までは他人事に感じていたが、今回のサロンで身近な問題なんだと思った。
- ・これからもみんなと協力して、一人でできないこともみんなでやればできるような気がした。
- ・グループでの面白いアイデアを参考に、企業としてもいろいろと考えていきたい。

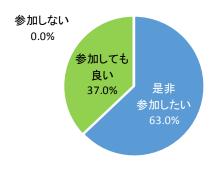
【少し変わった】

- ・意識改革が必要であると感じた。話し合うことで、お互いの違いを認識できた。
- もっとよく学ぼうと思った。
- ・男女平等の考え方の難しさを感じた。
- ・今日、参加してみんなに意識があると感じた。男女共同参画のことば自体を変えたらどうだろう。
- ・普段は聞いたり考えたりするだけで、実際に物事を動かす活動を少し知ることができた。
- ・制度及び法律だけが先に進んでいるかと思ったが、実際の活動にも結びついているため、もっと男女共同を意識する必要があると感じた。
- ・もともとあまり知らなかったので、知ることで自分にもできることがあると思った。
- ・知らなかったこともあったので、知ることができて良かった。いろいろな考え方・立場の人のことを知ること ができて良かった。

【あまり変わらない】

- ・もともと男女共同参画に対する考えは持っていたので、悪い意味ではなく特に変わらなかった。
- ・もともとこのようなことには賛成であるため、あまり変わらなかった。
- ・やっぱり自分は自分なので今更変わるとは思えまい。

Q5 男女共同参画の推進に関する事業に、 今後も参加したいと思いますか?



参加いただいたみなさん, ありがとうございました。 今後も多くの皆さんの参加を お待ちしています!

